

化学療法レジメン登録書

承認日 平成 25 年 12 月 9 日
 担当科 外科
 責任医師名 横山 忠明
 プロトコール名 pertuzumab+trastuzumab +docetaxel 療法
 登録 No : C50-19
 対象疾患 HER2 陽性の手術不能または再発乳癌

使用薬剤および投与スケジュール

薬剤名	d 1	d 8	d 15	d 21
① パージェタ (初回) 840mg (2 サイクル以降) 420mg 生食 250ml (div60 分※1)	↓			
② 経過観察 60 分※2				
③ ハーセプチン (初回) 8mg/kg (2 サイクル以降) 6mg/kg 生食 250ml (div90 分※1)	↓			
④ 経過観察				
⑤ デカドロン 3.3mg グラニセトロン 3mg 生食 100ml (div30 分)	↓			
⑥ ワンタキソテール 75mg/m ² 5%Glu 250ml (div60 分)	↓			
⑦ 生食 50ml (d.i.v.5 分)	↓			

21 日間毎

※1 初回投与の忍容性が良好であれば、2 サイクル以降の投与時間は 30 分まで短縮可。

※2 投与終了後には 60 分の経過観察時間を持ち、infusion reaction 症状があらわれないことを確認し、次の薬剤を投与する。初回投与時に問題がなく、2 サイクル以降は忍容性が良好であれば観察時間は 30 分まで短縮可。

・支持療法については医師の判断で変更可能である。

文献 : Pertuzumab plus Trastuzumab plus Docetxel for Metastatic Breast Cancer

;THE NEW ENGLAND JOURNAL OF MEDICINE vol.366 NO.2

文献 : Pertuzumab, trastuzumab, and docetaxel for HER2-positive metastatic breast cancer (CLEOPATRA study): overall survival results from a randomised, double-blind, placebo-controlled, phase 3 study; THE LANCET Oncology 2013; 14: 461-71